



2025年度

千田一文字幹線・7-1

福山市 胡町外6か町 地内

自転車通行空間整備工事実施設計書

工
事
概
要

当初設計

- 工事延長 L=471.7m
- 舗装幅員 W=3.4m~6.5m
- 路面切削 A=2530m²
- 表層工 A=2530m²
- 区画線工 L=973m
- 蓋版工 N=21箇所
- 路面表示工 N=162箇所
- 附帯工事
- 下水マンホール蓋版工 N=21箇所

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、自転車通行空間整備工事（千田一文字幹線・7－1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 情報共有システム

- 1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
- 4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
- 5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること
- 6 工事情報共有システムの完了後のデータ受理方法について
作成者：受注者
納品方法：CD、DVD
作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第7節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 施工条件

第1節 工事支障物件

- ・調査項目：下水・水道・NTT・福山ガス
- ・移設期間：工事期間中
- ・提出書類：受注者は、工事着手に先立ち、水道管、ガス管、その他の地下埋設物の調査を行い、施工による不測の事態に対処するため、各管理者（水道管の場合は監督員）に誓約書を提出すること。

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立ち入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第4節 建設副産物について

- (1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
 - 1 建設廃棄物処理計画書
 - ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
 - ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
 - ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
 - ・各処分場の現地確認写真
 - ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
 - 2 再生資源利用計画書
 - 3 再生資源利用促進計画書
- (2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
 - 1 再生資源利用実施書
 - 2 再生資源利用促進実施書
 - 3 建設廃棄物処理実施書
 - ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
 - ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第7節 工事現場発生品

次のとおりスクラップを見込んでいる。

- ・品名：グレーチング
- ・数量：21枚

第3章 その他

第1節 その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、持続可能な建設産業に向けた労働環境の改善を目的とする週休2日適用工事の対象工事です。詳細については、別紙（土木関連工事における福山市週休2日適用工事の実施について）によるものとします。

土木関連工事における福山市週休2日適用工事の実施について

- 1 福山市週休2日適用工事の実施に係る用語の定義は次の各号に定めるものとする。
 - (1) 「週休2日」とは、次のアからウまでに定める区分に応じ、各条件を満たすものをいう。
 - ア 「完全週休2日(土日)」とは、対象期間の全ての週(原則として、土曜日から金曜日までの7日間とする。以下同じ。)毎に現場閉所又は現場休息(以下「現場閉所等」という。)を原則として土曜日及び日曜日に指定し、1週間に2日以上現場閉所等を行うものをいう。
 - イ 「月単位の週休2日」とは、対象期間内の全ての月毎に現場閉所等の日数が、4週8休(現場閉所等の割合が28.5%(8日/28日)以上のものをいう。以下同じ。)以上であるものをいう。
 - ウ 「通期の週休2日」とは、対象期間内において現場閉所等の日数が4週8休以上のものをいう。
 - (2) 「現場閉所」とは、巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。
 - (3) 「現場休息」とは、分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。
 - (4) 「対象期間」とは、工事着手日(準備期間(契約上の工事の始期から現場事務所などの設置、測量、本体工事又は仮設工事のいずれか最も早い日までの期間をいう。)を除く。)から工事の完成日(後片付け期間(契約図書に基づく工事目的物の施工が全て完了し、余剰資材等の撤去、現場の清掃等、工事の完成検査を受けるために必要な作業を行う期間をいう。)を除く。)までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。
 - ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間
 - イ 工場製作のみが行われている期間
 - ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間
 - (5) 「発注者指定型」とは、週休2日適用工事として発注者が指定するものをいう。
 - (6) 「受注者希望型」とは、受注者が工事着手前に、発注者に対して週休2日適用工事として取り組む旨を申し出たものをいう。
- 2 週休2日は、次のアからウまでに定める区分に応じ、各号に定めるところにより実施するものとする。
 - ア 完全週休2日(土日)
 - 1 (1)アに定めるところにより実施するものとする。ただし、対象期間内のうち、日数が7日に満たない週においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことで実施できるものとする。
 - イ 月単位の週休2日
 - 1 (1)イに定めるところにより実施するものとする。ただし、暦上の土曜日及び日曜日の現場閉所等では4週8休に満たない月又は日数が28日に満たない月においては、当該

月の対象期間内の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことにより実施できるものとする。

ウ 通期の週休2日

1 (1)ウに定めるところにより実施するものとする。

- 3 受注者は、受注した工事が発注者指定型の場合は、工事着手までに監督員に対し、実施する週休2日の区分について申し出るとともに、現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（様式1）（以下「計画表」という。）を提出するものとする。
- 4 受注者は、受注した工事が受注者希望型の場合は、工事着手までに監督員に対し、週休2日実施の有無及び実施する週休2日の区分について申し出るとともに、実施する場合は計画表を提出するものとする。なお、工事着手前に週休2日を実施しない旨を申し出た場合は、工事着手後の週休2日を実施する旨の申出は受け付けないものとする。
- 5 受注者は、天候を理由として現場閉所等を行う場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。
 - (1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合
 - (2) その他工程の都合上やむを得ない場合
- 6 受注者は、当該工事が週休2日適用工事である旨を標示板の見えやすい位置に記載して工事現場に設置しなければならない。この場合において、記載内容は、別記様式に定めるものを基本とするものとする。
- 7 受注者は、計画表に現場閉所等の状況を記入し、現場閉所等の状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日（7日が閉庁日の場合は翌開庁日）まで及び工事完成後速やかに、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。
- 8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。
- 9 受注者は、週休2日を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。
- 10 発注者指定型の工事の経費の補正は次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 土木工事

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、完全週休2日（土日）を達成したと認めた場合は、完全週休2日（土日）の補正係数を適用して変更契約し、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

(2) 港湾工事

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

- 11 受注者希望型の工事の経費の補正は次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 土木工事

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、達成した週休2日の区分に応じて完全週休2日（土日）（港湾工事を除く。）又は月単位の週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

(2) 港湾工事

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週休2日を達成したと認めるとき、当該週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

12 土木工事（港湾工事を含む。）に係る経費の補正については、次の各号に掲げる現場閉所等の実績に基づき、当該各号に定める補正係数、別表土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）及び土木工事標準単価の補正係数の表に定める補正係数を用いるものとする。ただし、港湾工事（港湾土木請負工事積算基準を適用した工事）については、月単位の週休2日を達成した場合に限り、第2号に定める補正係数及び別表港湾工事市場単価の補正係数の表に定める補正係数により、経費の補正を行うものとする。

(1) 完全週休2日（土日）

ア 労務費	1.02
イ 共通仮設費	1.02
ウ 現場管理費	1.03

(2) 月単位の週休2日

ア 労務費	1.02
イ 共通仮設費	1.01（港湾工事を除く。）
ウ 共通仮設費	1.02（港湾工事に限る。）
エ 現場管理費	1.02（港湾工事を除く。）
オ 現場管理費	1.03（港湾工事に限る。）

13 12(1)ア及び12(2)アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

14 土木工事については、完全週休2日（土日）又は月単位の週休2日を達成したとき、港湾工事については、月単位の週休2日を達成したときに工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

15 週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

16 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

別表

土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）

名称	区分	補正係数	
		月単位 の週休２日	完全 週休２日 (土日)
鉄筋工		1.02	1.02
ガス圧接工		1.01	1.01
インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.02
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.01
道路標識設置工	設置	1.00	1.00
	撤去・移設	1.01	1.01
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
法面工		1.01	1.01
吹付砕工		1.01	1.01
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.01	1.01
道路植栽工		1.02	1.02
公園植栽工		1.02	1.02
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.02
橋面防水工		1.01	1.01
薄層カラー舗装工		1.00	1.00
グルーピング工		1.00	1.00
軟弱地盤処理工		1.01	1.01
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）		1.01	1.01
硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.01
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.01
砂基礎工	人力施工	1.02	1.02
	機械施工	1.02	1.02
碎石基礎工	人力施工	1.02	1.02
	機械施工	1.02	1.02
組立マンホール設置工		1.01	1.01
小型マンホール工		1.00	1.00
取付管及びます設置工	ます設置工	1.00	1.00
	取付管布設及び支管取付工	1.01	1.01

港湾工事市場単価の補正係数

名称	補正係数
	月単位 の週休2日
底面工	1.01
マット工（アスファルトマット設置・ゴム系マット設置）	1.00
支保工	1.02
足場工	1.01
鉄筋工	1.02
吊鉄筋工	1.02
型枠工	1.02
コンクリート打設工（ポンプ車打設）	1.02
コンクリート打設工（ポンプ車打設以外）	1.02
止水板工	1.02
上蓋工	1.02
伸縮目地工	1.01
係船柱取付	1.02
防舷材取付	1.02
車止・縁金物取付	1.02
係船柱撤去	1.02
防舷材撤去	1.02
車止撤去	1.02
電気防食取付	1.02
防砂目地板取付工（陸上施工）	1.02
防砂目地板取付工（水中施工）	1.02
吸出し防止工（陸上施工・海上施工）	1.02
港湾構造物塗装工（係船柱・車止・縁金物）	1.01
ペトロラタム被覆	1.02
現場鋼材溶接・切断工（陸上施工・海上施工）	1.02
現場鋼材溶接・切断工（水中施工）	1.02
かき落とし工	1.02
汚濁防止膜設置・撤去・移設	1.01
汚濁防止枠設置・撤去	1.01
灯浮標設置・撤去	1.01
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船あり・水中目視点検）	1.00
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船なし）	1.02
異形ブロック製作型枠工	1.02
異形ブロック製作コンクリート打設工	1.02
異形ブロック製作給熱養生	1.01

土木工事標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		月単位 の週休２日	完全 週休２日 (土日)
区画線工		1.02	1.02
高視認性区画線工		1.02	1.02
橋梁塗装工		1.01	1.01
構造物とりこわし工	機械	1.01	1.01
	人力	1.02	1.02
コンクリートブロック積工		1.02	1.02
排水構造物工		1.02	1.02

(1)

ご協力をお願いします	
週休2日適用工事	
〇〇〇〇〇を なおしています	
〇〇年〇〇月まで	
時間帯〇:〇〇~〇:〇〇	
〇〇〇〇工事	
発注者	福山市 〇〇〇〇課 電話 000-000-0000
施工者	〇〇〇〇建設株式会社 電話 000-000-0000

(2)

週休2日適用工事
この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休2日の確保に取り組む工事です。
発注者：福山市〇〇〇〇〇〇課
受注者：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
(A3サイズ以上)

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.09.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	06 舗装工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路修繕					Y1G02 レベル1 F=0.5
舗装工	1	式			Y1G0204 レベル2
路面切削工	1	式			Y1G020401 レベル3
路面切削 【施工区分・平均切削深さ】 【段差すりつけ撤去作業の有無】	1	式			Y1G02040101 レベル4
路面切削 全面切削6cm以下(4000m2以下) 段差すりつけの撤去作業有り	2,530	m2			SPK25040304 00 単第0 -0001 表
殻運搬(路面切削) 【殻種別】		m3			Y1G02040102 レベル4
殻運搬(路面切削) DID区間有り 運搬距離19.0km以下(16.5km超)	127	m3			SPK25040305 00 単第0 -0002 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
As殻処分					F0000000122 00
	298	t			
舗装打換え工					Y1G020402 レベル3
	1	式			
舗装版切断 【舗装版種別, 舗装厚】					Y1G02040201 レベル4
		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK25040307 00
	88	m			単第0 -0003 表
表層 【材料種類, 材料規格, 舗装厚, 平均幅員】					Y1G02040211 レベル4
		m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm					SPK25040244 00
	2,530	m2			単第0 -0004 表
排水構造物工					Y1G0205 レベル2
	1	式			
集水枥・マンホール工					Y1G020505 レベル3
	1	式			
蓋 【蓋種類】					Y1G02050508 レベル4
		枚			

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	14	枚			SDT00017 00 単第0 -0005 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量 170	7	枚			SDT00017 00 単第0 -0006 表
再利用撤去 蓋版 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下	21	枚			SDT00019 00 単第0 -0007 表
区画線工	1	式			Y1G0209 レベル2
区画線工	1	式			Y1G020901 レベル3
熔融式区画線 【施工方法区分,規格・仕様区分,厚さ】 【排水性舗装用の有無】		m			Y1G02090101レベル4
区画線設置(熔融式) 実線_15cm	500	m			SDT00001 00 単第0 -0008 表
区画線設置(熔融式) 破線_15cm	120	m			SDT00001 00 単第0 -0009 表
区画線設置(熔融式) ゼブラ_45cm	150	m			SDT00001 00 単第0 -0010 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
バス停車帯					V0001 00
	1	箇所			単第0 -0011 表
区画線設置(熔融式) 矢印・記号・文字_15cm換算					SDT00001 00
	160	m			単第0 -0013 表
熔融式カラーリング工 石油樹脂系 すべり抵抗値80(初期値)以上					V0005 00
	21	m2			単第0 -0014 表
矢羽根方路面表示 750*1500 熔融式 ポリアミド樹脂系 10箇所以上					V0004 00
	116	箇所			単第0 -0015 表
自転車路面標示 750*2000 熔融式 10箇所以上					V0002 00
	44	箇所			単第0 -0016 表
バス停路面表示 750*1500 熔融式 1~4箇所					V0003 00
	2	箇所			単第0 -0017 表
構造物撤去工					Y1G0228 レベル2
	1	式			
運搬処理工					Y1G022816 レベル3
	1	式			
現場発生品運搬 【発生材種類】					Y1G02281603レベル4
		回			

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)	0.32	t			SPK25040411 00 単第0 -0018 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ ヘビーH3	0.32	t			F0000000123 00
仮設工	1	式			Y1G0230 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G023021 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1G02302101 レベル4
交通誘導警備員B 設計労務単価の補正割増し(1.5)	41	人			R0369 00
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
建設機械運搬費					YZZ04001001 レベル4
		台			
建設機械の貨物自動車等による運搬 路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付) 片道運搬距離 16.6km 往復運搬	1	回			S1000013 00 単第0 -0019 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費 * *					

附帯工事 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
附帯工事					X2000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1 F=0.5
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)		式			SG1D0001001 00
管路埋戻	10	m3			単第0 -0022 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)		式			SG1D0002002 00
再生クラッシャー	2	m3			単第0 -0024 表
40～0mm	2	m3			T0247 00

附帯工事 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石材小型車割増					F9000000017 00
	2	m3			
発生土処理					Y1I01010103レベル4
		式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	10	m3			単第0 -0026 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 再資源化施設 L=8.0km					F9000000021 00
	10	m3			
マンホール工					Y1I0102 レベル2
	1	式			
組立マンホール工					Y1I010202 レベル3
	1	式			
組立0,1号マンホール及び1号マンホール 上部のみ(蓋及び調整リング)					Y1I01020202レベル4
		箇所			
福山市型鋳鉄製マンホールふた(高機能) T-25(転落防止装置含む)φ600mm口環付 分流用					F9000000004 00
	7	枚			

附帯工事 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール付属品 調整リング 600×50	7	個			TH003098 00
高さ調整部材 調整高 25～75mm 福山市承認型 M16	7	個			F9000000011 00
無収縮モルタル 25kg袋	6	袋			TH003190 00
型枠 無収縮流動性モルタル用	7	回			F9000000016 00
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	7	組			SG1D0044004 00
現場打ちマンホール工	1	式			単第0 -0028 表 Y1I010201 レベル3
1号マンホール		箇所			Y1I01020101レベル4
福山市型鋳鉄製マンホールふた(高機能) T-25(転落防止装置含む)φ600mm口環付 分流用	11	枚			F9000000004 00
1号床版 φ1300mm T-14,T-25兼用	11	個			F9000000013 00

附帯工事 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール付属品 調整リング 600×50	11	個			TH003098 00
高さ調整部材 調整高 25～75mm 福山市承認型 M16	11	個			F9000000011 00
無収縮モルタル 25kg袋	26	袋			TH003190 00
型枠 無収縮流動性モルタル用	22	回			F9000000016 00
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	33	孔			SPK25040114 00 単第0 -0029 表
ブロック据付工 (斜壁,直壁等又はスラブの作業)	11	個			SG1D0044003 00 単第0 -0030 表
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	11	組			SG1D0044004 00 単第0 -0028 表
2号マンホール		箇所			Y1I01020102レベル4
福山市型鋳鉄製マンホールふた(高機能) T-25(転落防止装置含む)φ600mm口環付 分流用	3	枚			F9000000004 00

附帯工事 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
2号床版 φ 1700mm T-14,T-25兼用	3	個			F8000000013 00
マンホール付属品 調整リング 600×50	3	個			TH003098 00
高さ調整部材 調整高 25～75mm 福山市承認型 M16	3	個			F9000000011 00
無収縮モルタル 25kg袋	14	袋			TH003190 00
型枠 無収縮流動性モルタル用	6	回			F9000000016 00
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	9	孔			SPK25040114 00 単第0 -0029 表
ブロック据付工 (斜壁,直壁等又はスラブの作業)	3	個			SG1D0044003 00 単第0 -0030 表
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	3	組			SG1D0044004 00 単第0 -0028 表
既設構造物撤去工	1	式			Y1I010609 レベル3

附帯工事 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
既設人孔撤去					Y1I01060903レベル4
		箇所			
ブロック撤去工 (斜壁,直壁等又はスラブの作業)					VG1D0044003 00
	14	個			単第0 -0031 表
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック撤去工					VG1D0044004 00
	7	組			単第0 -0032 表
マンホール切断 既設マンホール コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下					SPK25040307 00
	43	m			単第0 -0033 表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	2	m3			単第0 -0034 表
殻運搬処理					Y1I01060105レベル4
		m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)					SPK25040155 00
	5	m3			単第0 -0035 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co塊受入費 再資源化施設					F9000000023 00
	12	t			

附帯工事 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品運搬		回			Y1I01060621レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)	1.12	t			SPK25040411 00 単第0 -0036 表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t積2.9t吊	1.12	t			SPK25040412 00 単第0 -0037 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ 鉄屑	1.12	t			F9000000020 00
付帯工	1	式			Y1I0106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I010601 レベル3
舗装版切断		m			Y1I01060101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	180	m			SPK25040307 00 単第0 -0003 表

附帯工事 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎(小規模)		m2			Y1I01060103レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	79	m2			SPK25040018 00 単第0 -0038 表
殻運搬処理		m3			Y1I01060105レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離11.0km以下(8.0km超)	8	m3			SPK25040155 00 単第0 -0039 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As塊受入費 再資源化施設	18	t			F9000000022 00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603 レベル3
下層路盤(歩道部)		m2			Y1I01060303レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	41	m2			SPK25040236 00 単第0 -0040 表

附帯工事 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石材小型車割増					F9000000017 00
	8	m3			
上層路盤(歩道部)		m2			Y1I01060305レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	70	m2			SPK25040238 00 単第0 -0041 表
石材小型車割増					F9000000017 00
	9	m3			
基層(歩道部)		m2			Y1I01060307レベル4
基層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	92	m2			SPK25040245 00 単第0 -0042 表
舗装仮復旧工					Y1I010604 レベル3
	1	式			
表層(歩道部)		m2			Y1I01060409レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	1	m2			SPK25040247 00 単第0 -0043 表

附帯工事 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
		人			
交通誘導警備員B 2人配置 設計労務単価の補正割増し(1.5)					R0369 00
	35	人			
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					

附帯工事 内訳表

頁0 -0019

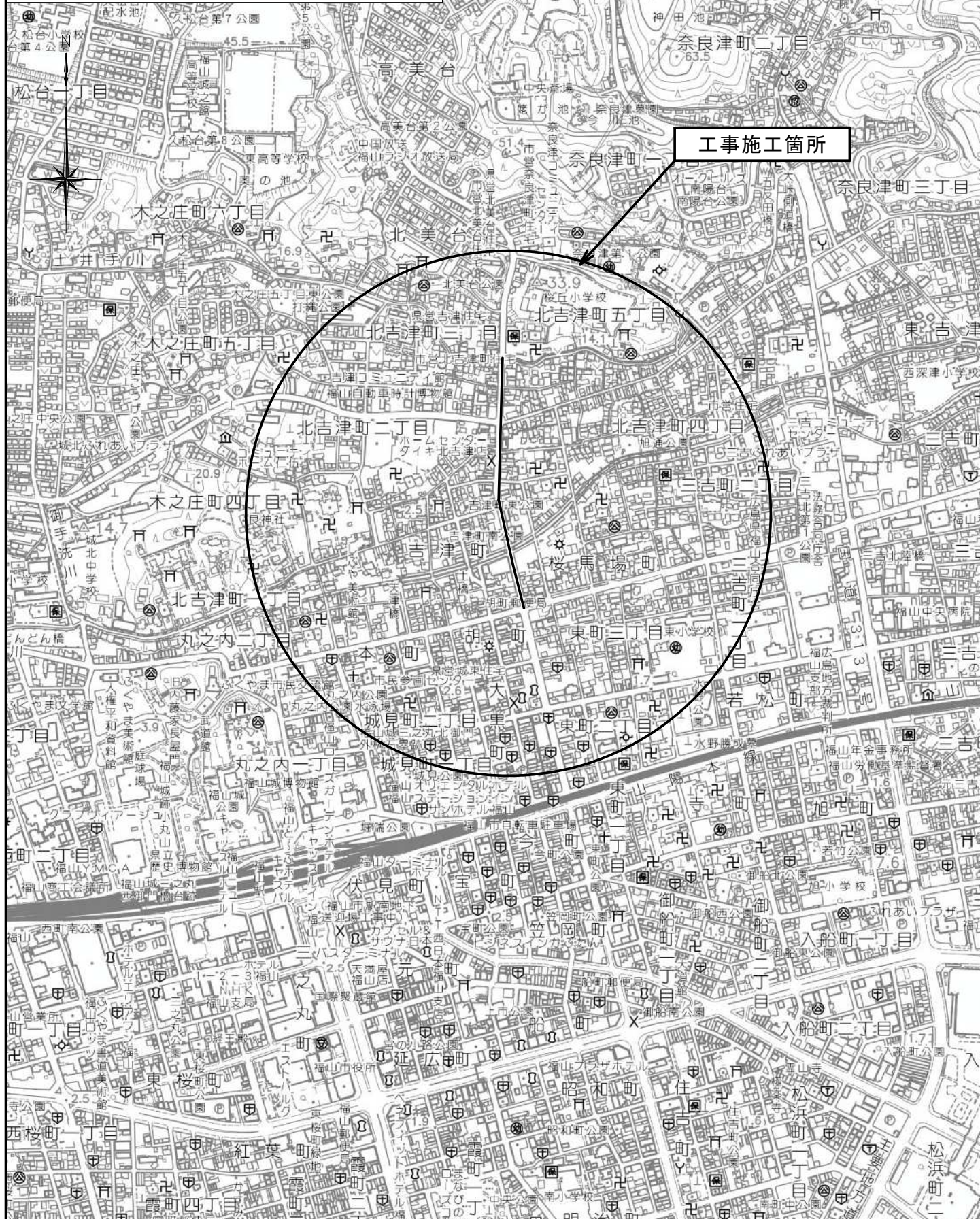
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費 * *					
* * 工事費計 * *					

附帯工事 内訳表

頁0 -0020

[illegible]

図面番号	1/6	縮 尺	S=1:10,000	
工 種	自転車通行空間整備工事			
種 別	位置図		番号	1/1
路 線 名	千田一文字幹線・7－1			
業務箇所	福山市胡町外6か町地内			
福 山 市				

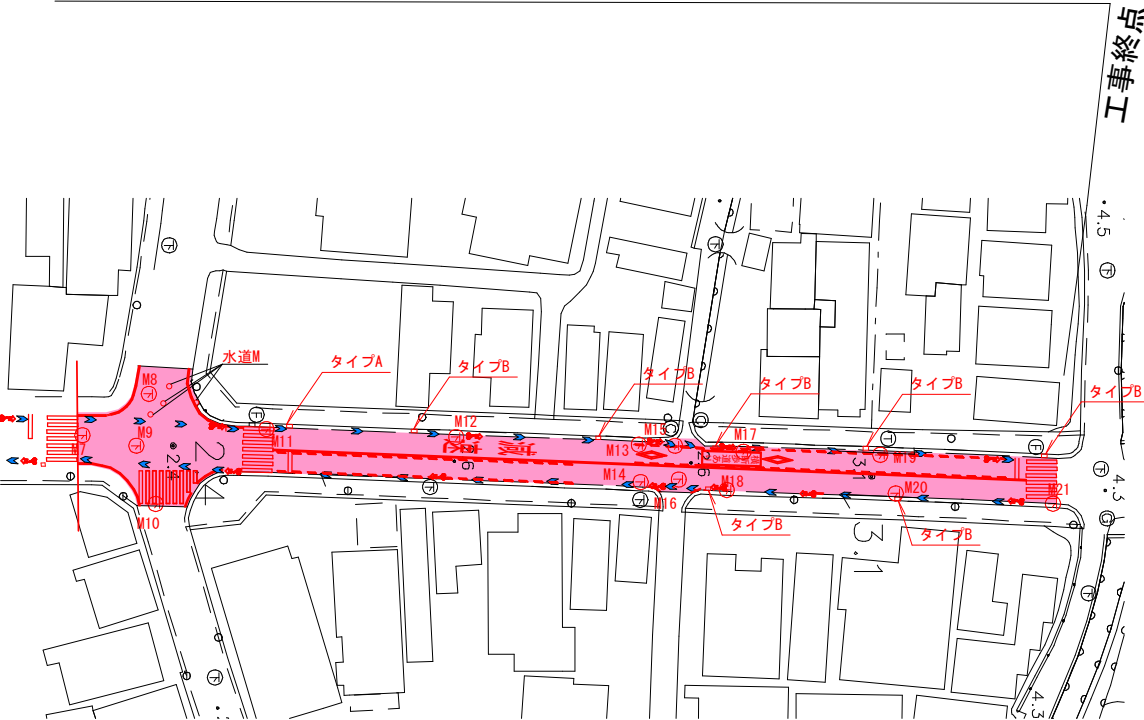
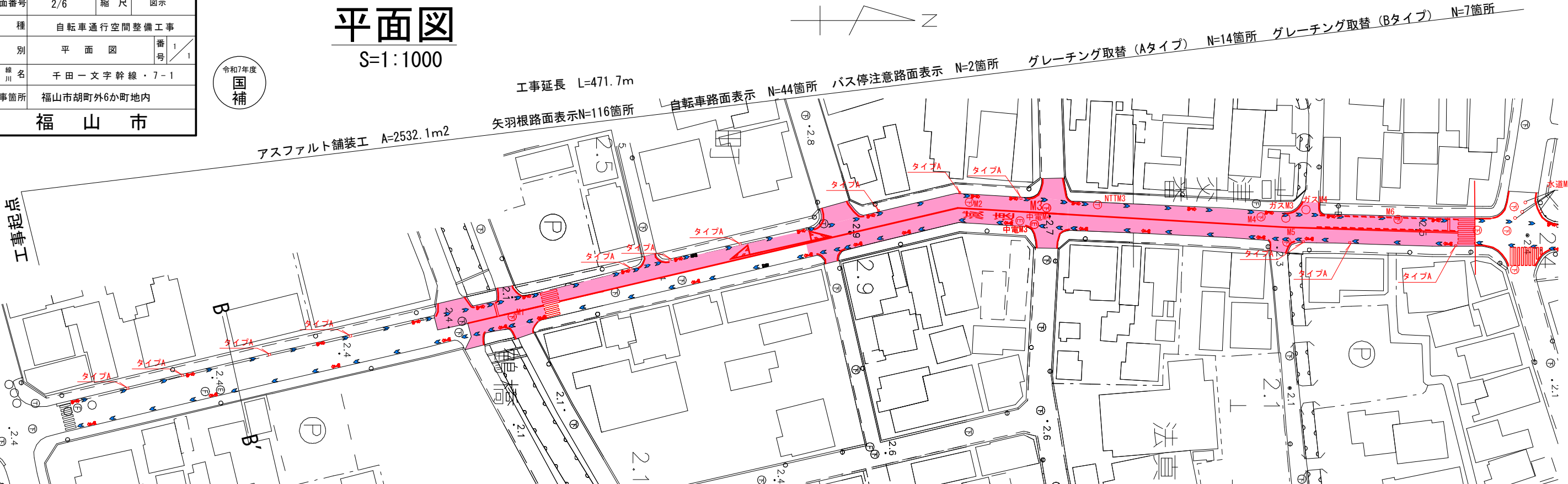
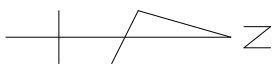


図面番号	2/6	縮 尺	図 示
工 種	自転車通行空間整備工事		
種 別	平 面 図	番 号	1 / 1
路 線 名	千 田 一 文 字 幹 線 ・ 7 - 1		
工事箇所	福山市胡町外6か町地内		
福 山 市			



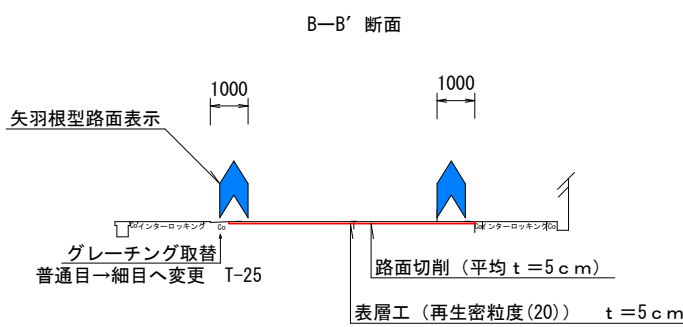
平面図

S=1:1000



標準横断面図

S=1:200

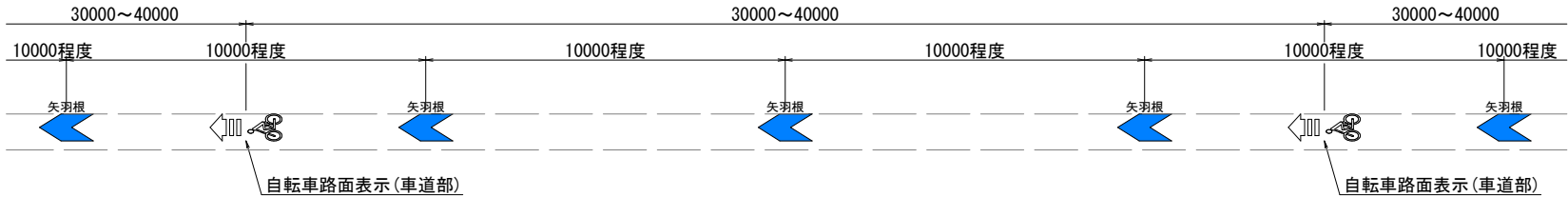


※路面切削前に、路面状態を確認しクラック状況を調査すること。
※舗装計画高については既設舗装高としてのが、測量を実施し確認すること。

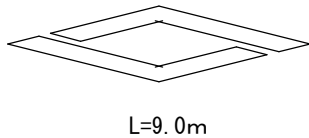
図面番号	3/6	縮 尺	図示
工 種	自転車通行空間整備工事		
種 別	構 造 図	番 号	1 / 1
路 線 名	千 田 一 文 字 幹 線 ・ 7 - 1		
工事箇所	福山市胡町外6か町地内		
福 山 市			



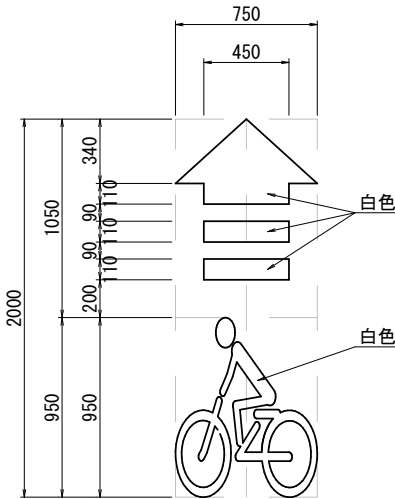
自転車路面表示(車道部)標準配置図
S=1:200



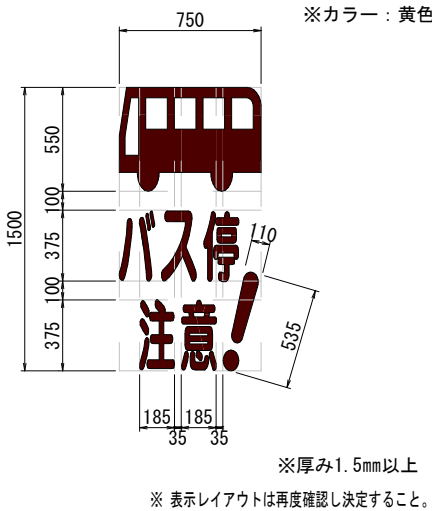
予告マーク
S=1:100



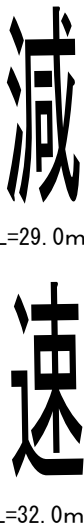
自転車路面表示
S=1:40 (車道部)



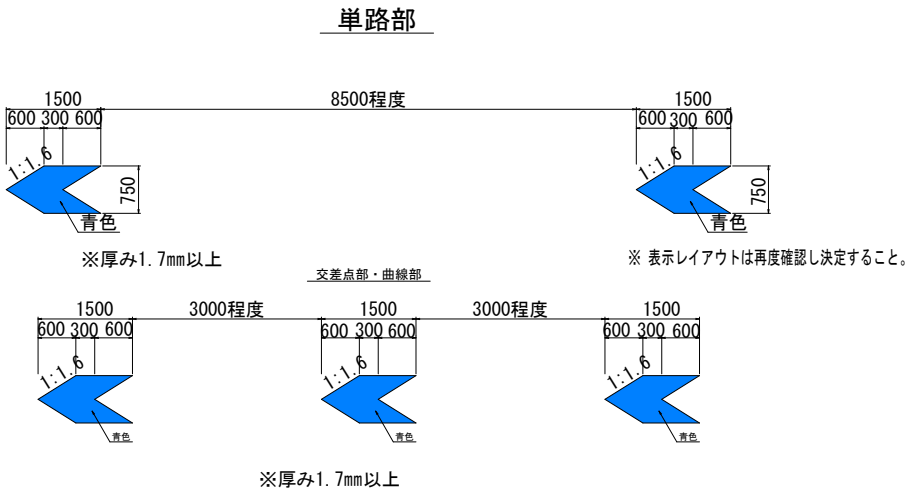
バス停注意路面表示
S=1:40



減速マーク
S=1:200

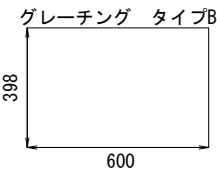
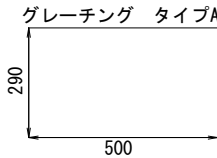
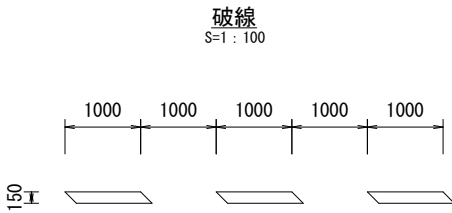


矢羽根型路面表示
S=1:120

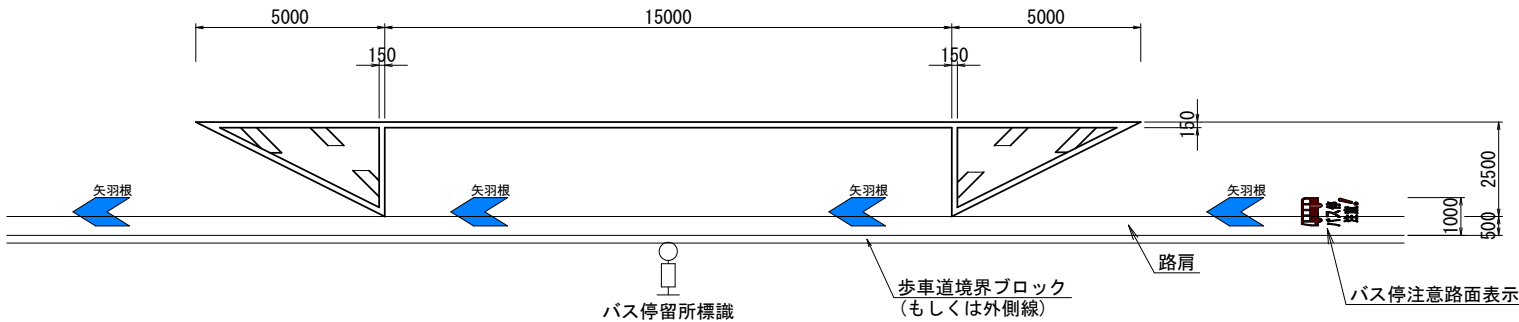


グレーチング取替
S=1:25

T25 細目 ノンスリップ 110° 開閉



バス停車帯
S=1:200



バス停車帯 材料表

種 別	規 格	単位	1箇所当り 数量
区画線 (白) 実線	W=0.15m	m	38.80
区画線 (白) ゼブラ	W=0.30m	m	4.40
バス停注意 路面表示	熔融式 樹脂系	箇所	1.00

※表示レイアウトは再度確認し決定すること。

横断歩道あり
S=1:200

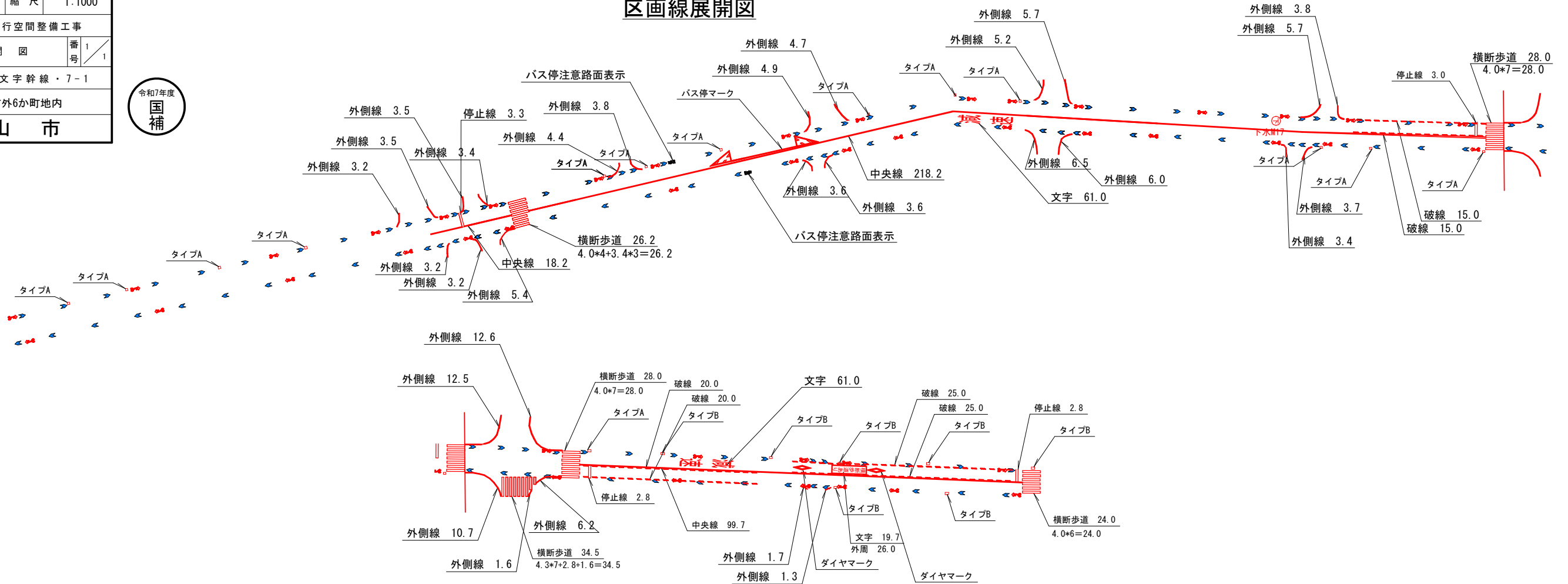


文字 : L=19.7m
外周 : L=26.0m
カラー舗装 : A=21.4m²

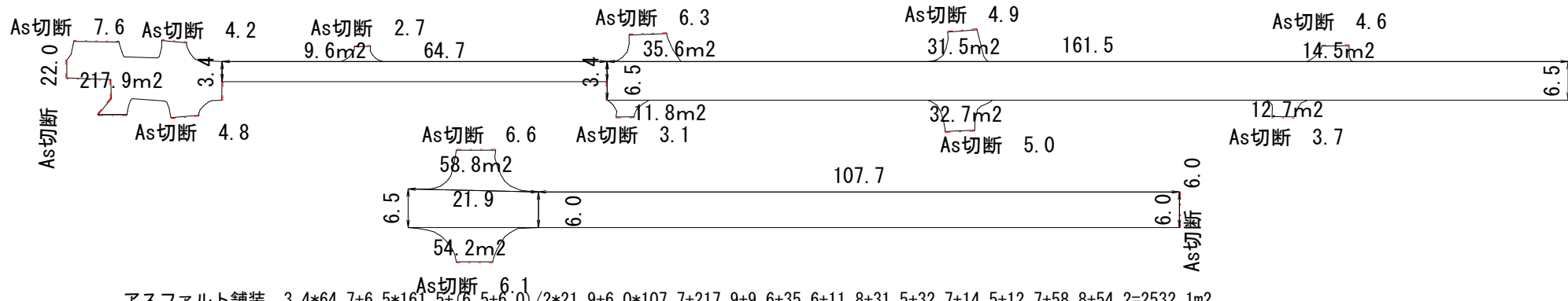
図面番号	4/6	縮 尺	1:1000
工 種	自転車通行空間整備工事		
種 別	展 開 図	番 号	1 / 1
路 線 名	千 田 一 文 字 幹 線 ・ 7 - 1		
工事箇所	福山市胡町外6か町地内		
福 山 市			



区画線展開図



舗装展開図



アスファルト舗装 $3.4 \times 64.7 + 6.5 \times 161.5 + (6.5 + 6.0) / 2 \times 21.9 + 6.0 \times 107.7 + 217.9 + 9.6 + 35.6 + 11.8 + 31.5 + 32.7 + 14.5 + 12.7 + 58.8 + 54.2 = 2532.1 \text{ m}^2$
路面切削 (平均 $t = 5 \text{ cm}$) $3.4 \times 64.7 + 6.5 \times 161.5 + (6.5 + 6.0) / 2 \times 21.9 + 6.0 \times 107.7 + 217.9 + 9.6 + 35.6 + 11.8 + 31.5 + 32.7 + 14.5 + 12.7 + 58.8 + 54.2 = 2532.1 \text{ m}^2$
As殻処分 $2532.1 \times 0.05 = 126.6 \text{ m}^3$ (297.5t)
As切断 ($t = 5 \text{ cm}$) $22.0 + 7.6 + 4.2 + 2.7 + 6.3 + 4.9 + 4.6 + 6.4 + 8.70 + 9.3 + 1.5 + 0.3 + 7.6 + 6.6 + 1.6 + 6.0 = 87.6 \text{ m}$
実線 白色 $W=150$ $3.2 + 3.5 + 3.5 + 3.4 + 4.4 + 3.8 + 4.9 + 4.7 + 5.2 + 5.7 + 3.8 + 3.2 + 3.2 + 3.4 + 3.6 + 3.6 + 6.5 + 6.0 + 3.7 + 3.4 + 3.0 + 28.0 + 28.0 + 15.0 + 15.0 + 24.0 = 496.1 \text{ m}$
破線 白色 $W=150$ $L=15.0 + 15.0 + 20.0 + 20.0 + 25.0 + 25.0 = 120.0 \text{ m}$
ゼブラ 白色 $W=450$ $L=3.3 + 26.2 + 3.0 + 26.2 + 34.5 + 28.0 + 2.8 + 2.8 + 24.0 = 152.6 \text{ m}$
バス停車帯 $N=1$ 箇所
文字・記号 白色 $W=150$ 換算 $L=61.0 + 61.0 + 19.7 + 9.0 \times 2 = 159.7 \text{ m}$
カラー舗装 $A=21.4 \text{ m}^2$
矢羽根路面表示 $N=116$ 箇所
自転車路面表示 $N=44$ 箇所
バス停注意路面表示 $N=2$ 箇所
グレーチング取替 (Aタイプ) $=14$ 箇所
グレーチング取替 (Bタイプ) $=7$ 箇所
グレーチングスクラップ (Aタイプ) $=14 \times 11.8 \text{ kg/枚} = 165.2 \text{ kg}$
グレーチングスクラップ (Bタイプ) $=7 \times 21.5 \text{ kg} = 150.5 \text{ kg}$

以下参考図書

施工単価表

頁0 -0001

路面切削
全面切削6cm以下(4000m2以下)
機械構成比: 50.97% 労務構成比: 37.48% 材料構成比: 11.55% 市場単価構成比: 0.00%
SPK25040304 段差すりつけの撤去作業有り
単第0 -0001 表 1 m2 当り
標準単価: 555.22000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
路面切削機 ホイール式・廃材積込装置付・排3 切削幅2.0m×深さ23cm	30.97%		路面切削機 ホイール式・廃材積込装置付・排3 切削幅2.0m×深さ23cm		MTPC00136 MTPT00136
路面清掃車 ブラシ・四輪式(走) ホッパ容量1.5m3	6.25%		路面清掃車 ブラシ・四輪式(走) ホッパ容量1.5m3		MTPC00072 MTPT00072
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	13.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	3.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	3.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	3.61%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0002

路面切削

SPK25040304

單第0 -0001 表

全面切削6cm以下(4000m²以下)

段差すりつけの撤去作業有り

1

m2 当り

機械構成比: 50.97%

勞務構成比:

37.48%

材料構成比: 11.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

555.22000

[illegible]

施工単価表

殻運搬(路面切削)

SPK25040305

単第0 -0002 表

DID区間有り

運搬距離19.0km以下(16.5km超)

1

1

標準単価:

機械構成比: 40.84%

労務構成比: 45.78%

材料構成比: 13.38%

市場単価構成比: 0.00%

m3

当り

2,938.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.84%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	45.78%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.38%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 DID区間有り -(全ての費用)			B=29 運搬距離19.0km以下(16.5km超)		

施工単価表

頁0 -0004

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0003 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0005

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0003 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0006

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0004 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.44%

労務構成比: 10.68%

材料構成比: 87.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,723.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.92%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.14%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	3.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	2.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	2.13%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	0.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0007

表層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.44% 労務構成比: 10.68% 材料構成比: 87.88% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040244
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0004 表

1
標準単価: 1,723.20000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	84.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.57%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.51%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=2 夜間割増有		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0008

蓋版
蓋版(各種) 40 重量

SDT00017

單第0 -0005 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0009

蓋版

SDT00017

單第0 -0006 表

蓋版(各種) 40<重量 170

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

再利_レ用撤去

SDT00019

單第0 -0007 表

蓋版 コンクリート・鋼製 40kg/枚以下

1枚当り

[illegible]

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0008 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
夜間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 夜間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0012

区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0008 表

実線 15cm

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0009 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
夜間_溶融式(手動)【手間のみ】 破線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	46.200	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 夜間施工 C=5 破線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0014

区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0009 表

破線 15cm

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0010 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
夜間_溶融式(手動)【手間のみ】 ゼブラ_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	1,785.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	78.750	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	93.450	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 夜間施工 C=12 ゼブラ_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0016

区画線設置(溶融式)

SDT00001

單第0 -0010 表

ゼブラ 45cm

1000

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

バス停車帯

V0001

單第0 -0011 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0012 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
夜間_溶融式(手動)【手間のみ】 ゼブラ_30cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	1,186.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	52.500	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	52.500	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	80.850	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 夜間施工 C=11 ゼブラ_30cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0019

区画線設置(溶融式)

SDT00001

單第0 -0012 表

ゼブラ 30cm

m

当日

[illegible]

施工単価表

区画線設置(溶融式)
矢印・記号・文字 15cm換算

SDT00001

単第0 -0013 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
夜間_溶融式(手動)【手間のみ】 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	105.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 夜間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0021

区画線設置(溶融式)
矢印・記号・文字 15cm換算

SDT00001

單第0 -0013 表

1000 m 当り

[illegible]

施工単価表

溶融式カラーリング工
石油樹脂系

V0005
すべり抵抗値80（初期値）以上

単第0 -0014 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
路面表示用塗料 溶融式カラー	420	kg			
プライマー 樹脂系	16.7	kg			
クリсталシリカ	25	kg			
溶解釜色替え材料	1	式			
雑材料	5	%			#05
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	1	人			
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	4	人			
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	2	人			
溶解釜運転費	1	日			
材料・機械運搬費	1	日			
専用機械運搬費	1	日			
*** 合計 ***	100	m2			

施工単価表

頁0 -0023

溶融式カラーリング工
石油樹脂系

V0005

單第0 -0014 表

すべり抵抗値80（初期値）以上

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

矢羽根方路面表示
750*1500 溶融式 ポリアミド樹脂系 10箇所 所以上

V0004

単第0 -0015 表

25

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
路面標示用塗料 ポリアミド樹脂系	140	kg			
プライマー 樹脂系	15	kg			
シリカ材 自然石	25	kg			
溶解釜色替え材料	1	式			
雑材料	5	%			#03
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	1	人			
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	2	人			
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	4	人			
釜運転費	1	日			
材料・機械運搬費	1	日			
専用機械運転費	1	日			
*** 合計 ***	25	箇所			

施工単価表

頁0 -0025

矢羽根方路面表示

V0004

單第0 -0015 表

750*1500 溶解式 ポリアミド樹脂系 10箇 所以上

25

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

自転車路面標示
750*2000 溶融式 10箇所以上

V0002

単第0 -0016 表

10

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
路面標示用材 JIS K 56653種1号	57	kg			
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	5	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	4.5	kg			
金型代	3	組			
雑材料	5	%			#01
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	1	人			
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	2	人			
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	4	人			
釜運転費	1	日			
材料・機械運搬費	1	日			
専用機械運転費	1	日			
*** 合計 ***	10	箇所			

施工単価表

頁0 -0027

自轉車路面標示

V0002

單第0 -0016 表

750*2000 溶融式 10箇所以上

10

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

バス停路面表示
750*1500 溶融式 1～4箇所

V0003

単第0 -0017 表

2.5 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
路面標示用材 JIS K 5665 3種1号 黄	10	kg			
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	0.3	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	0.4	kg			
金型代	1	組			
雑材料	12	%			#02
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	1	人			
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	2	人			
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	4	人			
釜運転費	1	日			
材料・機械運搬費	1	日			
専用機械運転費	1	日			
*** 合計 ***	2.5	箇所			

施工単価表

頁0 -0029

バス停路面表示

V0003

單第0 -0017 表

2.5

箇所 当り

750*1500 溶融式 1~4箇所

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t積2.9t吊
機械構成比: 13.79% 労務構成比: 83.40% 材料構成比: 2.81% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040411
片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)

単第0 -0018 表
1 t 当り
標準単価: 2,743.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=5 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0031

建設機械の貨物自動車等による運搬
路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付)

S1000013

單第0 -0019 表

片道運搬距離 16.6km 往復運搬

1 回 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

基本運賃料金

S1000015

單第0 -0020 表

片道運搬距離 16.6km

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

運搬される建設機械の運搬中の損料 路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付)

S1000015

單第0 -0021 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

機械掘削工(小型バックホウ)

SG1D0001001

單第0 -0022 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

機-18_小型バックホウ運転

SM1802010

單第0 -0023 表

113 標準型 排2

山積0.13m³(平積0.10m³)

目 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0024 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
設計労務単価の補正割増し(1.5)					
普通作業員	3.8	人			
設計労務単価の補正割増し(1.5)					
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0023 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0025 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

頁0 -0037

タンパ締固め

SPK25040021

単第0 -0025 表

1

m3 当り

機械構成比: 1.17% 労務構成比: 97.16% 材料構成比: 1.67% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,658.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.17%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	51.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	45.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.67%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0038

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0026 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0027 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
設計労務単価の補正割増し(1.5)					
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011 オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=21 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0 -0040

蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工

SG1D0044004

單第0 -0028 表

1 組 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK25040114

単第0 -0029 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.15% 労務構成比: 95.53% 材料構成比: 2.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 684.28000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.03%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
その他 電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ 38 ~ 40mm	0.72%		電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ 38 ~ 40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	45.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	18.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	13.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.89%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0042

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK25040114

單第0 -0029 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.15% 労務構成比: 95.53%

材料構成比: 2.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

684.28000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

ブロック据付工
(斜壁,直壁等又はスラブの作業)

SG1D0044003

單第0 -0030 表

1 個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

ブロック撤去工
(斜壁,直壁等又はスラブの作業)

VG1D0044003

單第0 -0031 表

1 個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

蓋(受枠とも)及び調整Coブロック撤去工

VG1D0044004

單第0 -0032 表

組 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

マンホール切断

SPK25040307

単第0 -0033 表

既設マンホール

コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下

1 m 当り

機械構成比: 10.52%

労務構成比:

38.34%

材料構成比:

51.14%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,232.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径φ75cm	7.16%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径φ75cm		MTPC00057 MTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	13.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	7.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	5.86%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)	23.06%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)		TTPC00016 TTPT00016
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	15.81%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径35cm(14インチ)	9.67%		コンクリートカッターブレード 径14インチ		TTPC00344 TTPT00344

施工単価表

頁0 -0047

マンホール切断

SPK25040307

单第0 -0033 表

既設マンホール

コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下

1 m 当り

機械構成比: 10.52% 労務構成比: 38.34% 材料構成比: 51.14% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 3,232.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0034 表

m3

当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

単第0 -0035 表
1
標準単価: 2,843.80000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t積2.9t吊
機械構成比: 13.79% 労務構成比: 83.40% 材料構成比: 2.81% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040411
片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)

単第0 -0036 表
1 t 当り
標準単価: 1,646.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=3 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し
クレーン装置付BT2t積2.9t吊

SPK25040412

単第0 -0037 表

1 t 当り
標準単価： 9,566.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.73%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	41.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	41.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t積2.9t吊					

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK25040018

単第0 -0038 表

1

m2 当り

機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97% 材料構成比: 7.90% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,747.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0053

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離11.0km以下(8.0km超)

単第0 -0039 表
1
標準単価: 7,775.00000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=45 運搬距離11.0km以下(8.0km超)		

施工単価表

頁0 -0054

下層路盤(歩道部)

SPK25040236

単第0 -0040 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.00%

労務構成比:

75.15%

材料構成比:

19.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

857.31000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352

施工単価表

頁0 -0055

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚150mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.31000

RC-40

SPK25040236

単第0 -0040 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm) / 1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm) : 150.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0056

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK25040238

単第0 -0041 表

機械構成比: 4.66% 労務構成比: 69.96% 材料構成比: 25.38% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 920.81000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.78%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.66%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	25.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	14.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	14.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	12.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	23.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360

施工単価表

頁0 -0057

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.66%

労務構成比: 69.96%

材料構成比: 25.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 920.81000

SPK25040238

単第0 -0041 表

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.85%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0058

基層(歩道部)

SPK25040245

単第0 -0042 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 47.69%

材料構成比: 51.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,452.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.28%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.08%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	18.46%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	16.57%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	5.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	46.43%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.29%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0059

基層(歩道部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.43%

SPK25040245

1層当り平均仕上厚50mm

労務構成比: 47.69%

材料構成比: 51.88%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0042 表

1

標準単価:

m2

当り

2,452.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.10%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=8 G=2 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生粗粒度アスコン(20) 小型車割増有 -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0060

表層(歩道部)

SPK25040247

単第0 -0043 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.48% 労務構成比:

52.76%

材料構成比: 46.76%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,994.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.35%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.10%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	22.73%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	20.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	6.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	46.58%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00023 TTPT00293
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(歩道部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.48%

SPK25040247

1層当り平均仕上厚50mm

労務構成比: 52.76%

材料構成比: 46.76%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0043 表

1

標準単価:

m2

当り

1,994.90000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油		0.05%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=8 G=2 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生粗粒度アスファルト混合物(20) 小型車割増有 -(全ての費用)			B=50 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)							

数量計算表

工事名

自転車通行空間整備工事（千田一文字幹線・7-1）

種別	細別	種目	設計数量	数量	単位	規格																		
管路土工	管路掘削	機械	10	1.41	m	(	1.80	×	1.80	－	0.82	×	0.82	)	×	π	/	4	×	0.10	×	7		
				8.71	m	(	2.30	×	2.30	－	1.30	×	1.30	)	×	π	/	4	×	0.28	×	11		
				3.42	m	(	2.70	×	2.70	－	1.70	×	1.70	)	×	π	/	4	×	0.33	×	3		
	発生土処理	運搬	10	13.54	m																			
		受入	10	13.54	m																			
	管路埋戻	埋戻		2	0.93	m	(	2.30	×	2.30	－	1.30	×	1.30	)	×	π	/	4	×	0.03	×	11	
0.83					m	(	2.70	×	2.70	－	1.70	×	1.70	)	×	π	/	4	×	0.08	×	3		
蓋取替え工	組立0・1号マンホール 1号マンホール	RC-40	2	2.24	m	1.76 × 1.27																		
		マンホール蓋	7	7	枚	T-14 φ600 高性能 分流用																		
		調整リング	7	7	個	H=50																		
		調整リング	0		個	H=100																		
		調整リング	0		個	H=150																		
		調整リング	0		個	H=200																		
		高さ調整部材	7	7	個																			
		無収縮モルタル	6	5.15	袋	(	0.82	×	0.82	－	0.60	×	0.60	)	×	π	/	4	×	0.04	×	75	×	7
		型枠	7	7	回																			
		蓋及び調整リング据付	7	7	組																			
現場打ちマンホール工	1号マンホール	マンホール蓋	11	11	個	T-25 φ600 高性能 分流用																		
		福山市型1号床版	11	11	個	φ1300																		
		調整リング	11	11	個	H=50																		
		調整リング	0		個	H=100																		
		高さ調整部材	11	11	個																			
		無収縮モルタル	26	8.10	袋	(	0.82	×	0.82	－	0.60	×	0.60	)	×	π	/	4	×	0.04	×	75	×	11
		17.11		袋	(	1.30	×	1.30	－	0.90	×	0.90	)	×	π	/	4	×	0.03	×	75	×	11	
		型枠	22	22	回	11 × 2																		
		ブロック据付	11	11	個																			
		蓋及び調整リング据付	11	11	組																			
		コンクリート削孔	33	33	孔	3 × 11																		
	2号マンホール	マンホール蓋	3	3	個	T-25 φ600 高性能 分流用																		
		福山市型2号床版	3	3	個	φ1700																		
		調整リング	3	3	個	H=50																		
		調整リング	0		個	H=100																		
		高さ調整部材	3	3	個																			
		無収縮モルタル	14	2.21	袋	(	0.82	×	0.82	－	0.60	×	0.60	)	×	π	/	4	×	0.04	×	75	×	3
		11.03		袋	(	1.70	×	1.70	－	0.90	×	0.90	)	×	π	/	4	×	0.03	×	75	×	3	
		型枠	6	6	回	3 × 2																		
		ブロック据付	3	3	個																			
		蓋及び調整リング据付	3	3	組																			
		コンクリート削孔	9	9	孔	3 × 3																		
既設構造物撤去工	既設人孔撤去	ブロック撤去	14	14	個	11 + 3																		
					組																			
		蓋及び調整リング撤去	7	7	組																			
		マンホール切断	43	31.10	m	0.90 × π × 11																		
		11.31		m	1.20 × π × 3																			
		躯体取壊し	2	1.368	m	(	1.30	×	1.30	－	0.90	×	0.90	)	×	π	/	4	×	0.18	×	11		
				0.615	m	(	1.70	×	1.70	－	1.20	×	1.20	)	×	π	/	4	×	0.18	×	3		
		般運搬	5	1.983	m	1.368 + 0.615 躯体取壊し																		
				0.155	m	(	0.82	×	0.82	－	0.60	×	0.60	)	×	π	/	4	×	0.09	×	7	蓋取替え	
				1.724	m	(	1.30	×	1.30	－	0.60	×	0.60	)	×	π	/	4	×	0.15	×	11	1号床版	
				1.192	m	(	1.70	×	1.70	－	0.60	×	0.60	)	×	π	/	4	×	0.20	×	3	2号床版	
般処分	12	11.88	t	5.054 × 2.35																				
スクラップ	1.12	1.12	t	0.04 × 14 + 0.08 × 7																				
舗装版撤去工	舗装版切断	As舗装	180	50.40	m	(	1.80	+	1.80	)	×	2	×	7										
				101.20	m	(	2.30	+	2.30	)	×	2	×	11										
				32.40	m	(	2.70	+	2.70	)	×	2	×	3										
	舗装版破砕	機械	79	19.99	m	(	1.80	×	1.80	－	0.70	×	0.70	×	π	/	4	)	×	7				
				43.59	m	(	2.30	×	2.30	－	1.30	×	1.30	×	π	/	4	)	×	11				
				15.06	m	(	2.70	×	2.70	－	1.70	×	1.70	×	π	/	4	)	×	3				
	般運搬処理	運搬	8	7.86	m	78.64 × 0.10																		
		受入	18	18.47	t	7.86 × 2.35																		
舗装版復旧工	下層路盤	RC-40	41	31.10	m	(	2.30	×	2.30	－	1.30	×	1.30	)	×	π	/	4	×	11				
				10.37	m	(	2.70	×	2.70	－	1.70	×	1.70	)	×	π	/	4	×	3				
				7.90	m	41.47 × 1.27 × 0.15																		
	上層路盤	RM-30	70	14.12	m	(	1.80	×	1.80	－	0.82	×	0.82	)	×	π	/	4	×	7				
				39.89	m	(	2.30	×	2.30	－	0.82	×	0.82	)	×	π	/	4	×	11				
				15.59	m	(	2.70	×	2.70	－	0.82	×	0.82	)	×	π	/	4	×	3				
				8.84	m	69.60 × 1.27 × 0.10																		
	基層	再生粗粒20 t=5cm	92	18.98	m	(	1.80	×	1.80	－	0.82	×	0.82	×	π	/	4	)	×	7				
				52.38	m	(	2.30	×	2.30	－	0.82	×	0.82	×	π	/	4	)	×	11				
				20.29	m	(	2.70	×	2.70	－	0.82	×	0.82	×	π	/	4	)	×	3				
	仮舗装	再生粗粒20 t=5cm	92	18.98	m	(	1.80	×	1.80	－	0.82	×	0.82	×	π	/	4	)	×	7				
				52.38	m	(	2.30	×	2.30	－	0.82	×	0.82	×	π	/	4	)	×	11				
20.29				m	(	2.70	×	2.70	－	0.82	×	0.82	×	π	/	4	)	×	3					
仮設工	交通管理工	交通誘導警備員B	35.0	35.00	人	1.00 × 2 名 × 14 箇所/日 + 0.50 × 2 名 × 7 箇所/日																		